



三重県の県政情報をお届けします

# 県政だより

◎毎月1日 発行 ◎毎月第1日曜日 新聞折込

# みえ

## 県のテレビ番組

中京テレビ 吉田沙保里のまるみえ検定

毎週土曜 16時55分～  
(再放送 毎週火曜 25時24分～)

三重テレビ 県政だより みえ

毎月第3日曜 18時45分～

## 県のラジオ番組

FM三重

三重県からのお知らせ

月曜～金曜 7時43分～ 金曜 18時25分～

こんにちは三重県です

火曜 18時22分～

県政だより みえ

令和2年  
(2020)  
No.427

## 三重への 移住を応援!



県では、地域の活性化をめざして、市町と連携しながら移住促進の取り組みを進めています。今号では、取り組み内容の一部を紹介します。

## 注目情報

### 4月1日 から 三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例が施行されます!

県民の安全で安心な暮らしを確保するため、県では4月1日から「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」を施行します。条例では、土砂などの無秩序な埋立てなどによる災害の発生を未然に防止し、生活環境の保全につなげることを目的としています。埋立てなどを行うには土地を所有する方の同意が必要となり、土地を所有する方は工事の状況を確認する必要があります。

問い合わせ先 環境生活部 大気・水環境課 ☎059・224・2382 FAX059・229・1016 ✉mkankyo@pref.mie.lg.jp

### 条例制定説明会などのご案内

2月13日(木) 講演・説明会  
津市アストプラザ4階 13時30分～(受付13時)  
2月14日(金) フォーラム・説明会  
県立熊野古道センター 9時30分～(受付9時)

### 条例のポイント

- 有害なものを含んだ土砂等の埋立て等を禁止します。
- 面積 3,000㎡ かつ高さ 1m を超える盛土等を行う場合は、許可が必要です。
- 盛土等を行う土地の所有者は、工事の状況を確認しなければなりません。

## 2月号プレゼントクイズ

「？」に当てはまる文字を教えてください。

今号の「知事の皆さんここに注目!」は?  
Q **希望者と三重をつなぐ!**

正解者の中から抽選で **10人**に  
**三重グッドデザイン選定品**  
**おぼろタオル専願タオル**をプレゼント!  
(当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)

応募締切 令和2年3月2日(月)到着分まで  
応募方法 ハガキまたはメールで住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課  
「県政だより2月号プレゼントクイズ」係  
✉koho@pref.mie.lg.jp

三重県の  
人口・世帯数

人口 / 1,779,046 人  
(男性:868,858 人 女性:910,188 人)  
世帯数 / 745,561 世帯 (令和元年12月1日現在)

いろいろな  
「県政だより みえ」  
を発信しています!

県ホームページ

「電子ブック版」 「PDF版」 「声の三重県だより」

県政だより みえ Q検索



スマホアプリ

マチイロ



# 三重への移住を応援!

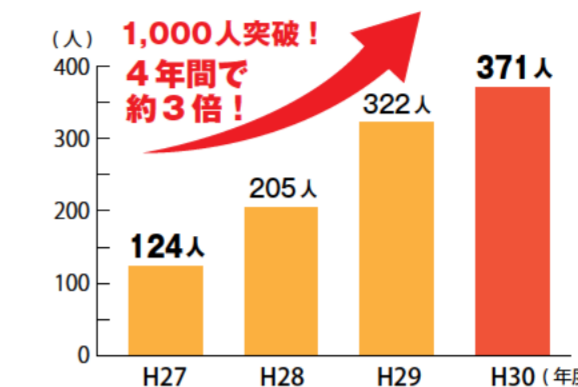
県では、移住相談の窓口を大都市圏に開設するなど、市町と連携して移住促進に取り組んでいます。移住者が増えた地域では、「子どもが増え、明るくなった」「地区の担い手が増えた」など、喜びの声が聞かれます。

## 三重を選ぶ決め手は?

移住者の年代は30〜40代が多く、働き盛りの世代、子育て世代の移住者が増加しています。移住者へのアンケートでは、三重に決めた理由として「自然環境が魅力」「親身になって相談のつてもらえた」などが挙げられ、自然の豊かさや地域の人の温かさ的魅力となっていることが分かりました。



県および市町の施策を利用した県外からの移住者数



## 移住者の仕事探しをお手伝い

県では、県内企業の求人情報を検索・参照できるマッチングサイトを昨年10月に開設しました。県内で働きたい人と、人材を募集中の県内企業などを結んでいます。求人情報に加え、企業などの魅力を発信することで県内への就職・移住につながることも、県内企業の労働力不足解消にもつながります。

働きたい市町、職種、雇用形態から絞り込める!  
求人情報だけでなく、職場の雰囲気なども紹介しているので、安心して応募できる



「みえ」の仕事マッチングサイト

アプリでも情報発信中!  
スマートフォン用アプリでは、プッシュ通知機能で好みの求人情報が届くなど、企業から直接的なアプローチが受けられます。  
みえ仕事マッチング



知事のコメントが動画で見られます!  
動画は令和2年3月26日(木)まで視聴できます。

### 移住支援金

最大100万円を支給します(単身は60万円)

県内企業への就職・移住を促進するため、マッチングサイトを通じて東京圏から就職した人に、移住に必要な費用を支援しています。

**対象**

- ・東京23区の在住者または東京圏在住で23区への通勤者
- ・マッチングサイトに移住支援金の対象として掲載された求人へ就業した方 など

詳しくは、三重県移住・交流ポータルサイトをご覧ください。

## 都市圏で移住に関する情報を発信しています!

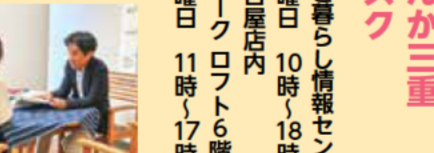
首都圏  
ええとこやんか三重  
移住相談センター  
ふるさと回帰支援センター内  
(東京交通会館8階)

移住相談アドバイザーと就職相談アドバイザーが常駐しており、暮らしに関する相談だけでなく、仕事についての相談にもきめ細かに対応しています。また、移住相談会や、県内企業の人事担当者も参加するU・ターン就職セミナーを年間を通じて開催しています。



センターでの相談の様子 移住フェアへの出展

関西圏 中京圏  
ええとこやんか三重  
移住相談デスク  
大阪 大阪ふるさと暮らし情報センター  
日時 毎月第1土曜日 10時〜18時  
名古屋 場所 モンペル名古屋店內  
(ナディアパーク) ロフト6階  
日時 毎月第3土曜日 11時〜17時



移住相談デスク(名古屋)

「移住に興味があるけど、何から始めたらいいかわからない」「三重ってどんなところ?」など、移住について一緒に考える相談デスクを、月に1回実施しています。

**三重県移住・交流ポータルサイト**  
東京・大阪・名古屋で行う相談会やイベントなどの情報のほか、三重県の魅力、空き家バンクなどの住まいの情報などを届けています。  
また、県内の各市町が実施している移住応援制度や相談窓口も紹介しています。

問い合わせ先 移住支援について 地域連携部 地域支援課 ☎ 059・224・2420 ☎ 059・224・2219 ✉ chiiki@pref.mie.lg.jp  
マッチングサイトについて 雇用経済部 雇用対策課 ☎ 059・224・2465 ☎ 059・224・2455 ✉ koyou@pref.mie.lg.jp

## 災害ボランティア活動への支援をお願いします!

昨年発生した台風第19号や大雨などにより、各地で甚大な被害が発生しましたが、その後の個人やボランティア団体の方々の支援活動により、一歩ずつ被災地の復旧・復興が進んでいます。

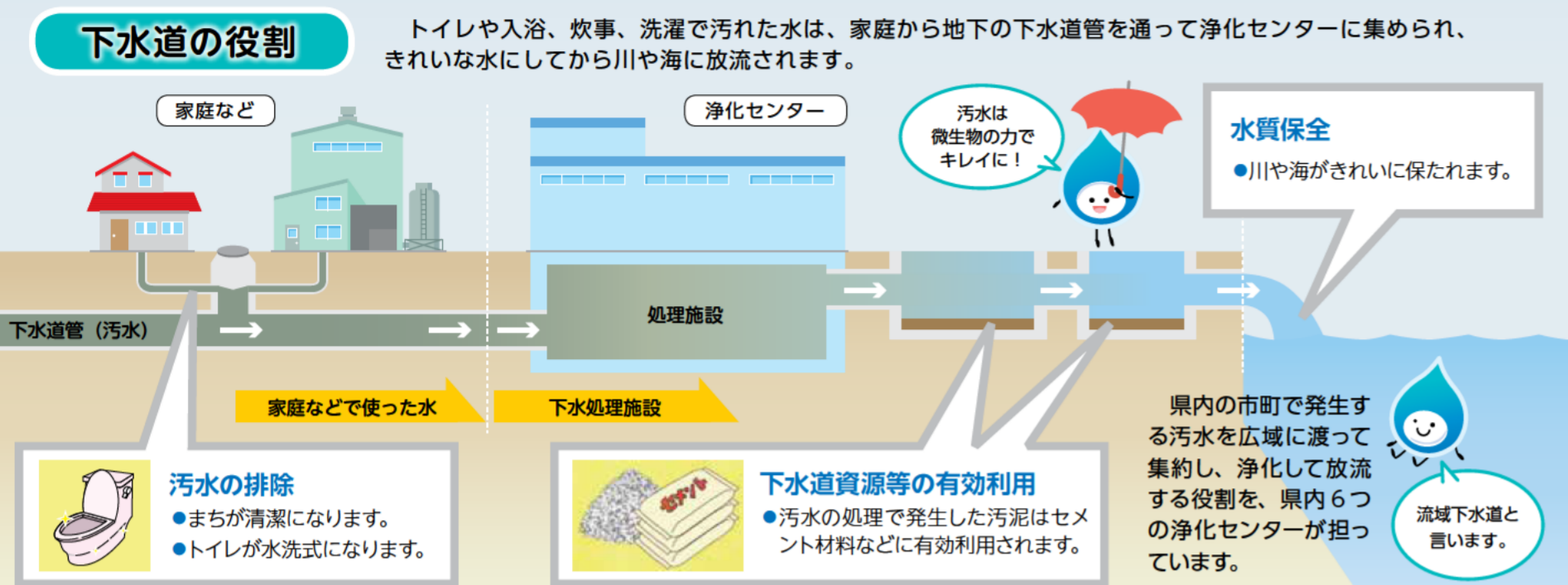
県では、県内で災害が発生した場合などに、被災地や被災者のニーズに応じた活動に取り組むボランティア団体を支援するため、「三重県災害ボランティア支援及び特定非営利活動促進基金」を設置しています。この基金は、県費のほか、皆さんからの貴重な寄付金で成り立っており、被災地での継続した支援活動を支えるための重要な財源となっています。

皆さんからの寄付金は、ボランティア団体が行う被災家屋の復旧作業に必要なスコップや長靴などの資器材の購入費、また、重機や車のリース費などに使用されます。他にも、子どもの保育・相談や、日本語が不自由な方のための通訳、心身のケアが必要な方の相談など、被災者のニーズに応じた支援活動に関する経費に使用されます。

お問い合わせ先  
環境生活部  
ダイバーシティ社会推進課  
☎ 059・222・5981  
☎ 059・222・5984  
✉ seiknpo@pref.mie.lg.jp

# もっと知りたい! 三重の下水道

豊かな自然や便利で快適な暮らしを守るため、県では下水道の整備を進めています。

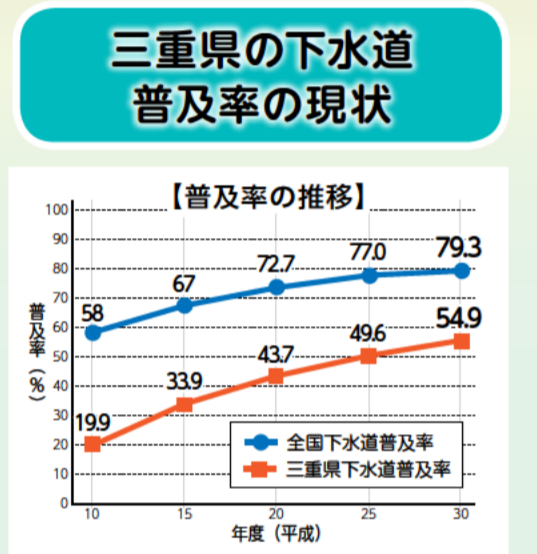


**汚水の排除**

- まちが清潔になります。
- トイレが水洗式になります。

**下水道資源等の有効利用**

- 汚水の処理で発生した汚泥はセメント材料などに有効利用されます。



県の下水道普及率は、現在、54.9%と、全国の79.3%に比べ低い傾向にあります。この現状を改善するためにも、下水道管の敷設や処理施設の増設を進めていく必要があります。

### 下水道の整備

県では、下水道普及について、令和7年度末で67.0%、17年度末で75.5%となるよう目標を定めて市町と連携しながら取り組みを進めています。県では下水道管の敷設を行い、増加する汚水を処理するため、処理施設を増設しています。

処理施設の増設 下水道管の敷設

平成30年度末現在、流域下水道では計256kmの下水道管を敷設しており、約78万人の皆さんが下水道を利用できるようになりました。

### 普及・啓発の取り組み

皆さんに下水道の役割を知っていただくため、下水道ポスターコンクールや、各浄化センターでの施設見学会、小学生を対象にした出前教室を行っています。

2019年下水道ポスターコンクール作品

9月10日 下水道の日

三重県知事賞 津市立みさとの丘学園 6年 木下 燿己さん  
三重県下水道公社理事長賞 菟野町立菟野小学校 4年 長谷川 明音さん

●浄化センター見学について  
公益財団法人 三重県下水道公社  
☎ 0598・53・4871

### 県民の皆さんへ

下水道に油やゴミ・調理くず、ティッシュペーパーなどが流れこむと汚水の処理に影響が出ます。トイレではトイレットペーパー以外は流さないようにし、台所の排水口にネットを付けるなど、環境を守るためにも、みんなで大切に下水道を使いましょう。

1 拭く! 2 付ける! 3 流さない!

問い合わせ先 ●普及啓発について 県土整備部 下水道経営課 ☎ 059・224・2724 ☎ 059・224・3161 ✉ gesuik@pref.mie.lg.jp  
●下水道の整備について 県土整備部 下水道事業課 ☎ 059・224・2725 ☎ 059・224・3161 ✉ gesuij@pref.mie.lg.jp



### 三重グッドデザイン(工芸品等)

三重県の伝統産業・地場産業や地域資源を活用した商品の中から、デザイン性や機能性に優れた革新的な商品を選定しています。

問い合わせ先 雇用経済部 三重県営業本部担当課 ☎ 059・224・2336 ☎ 059・224・3024 ✉ eigyo@pref.mie.lg.jp

みえの  
**若者**



**お仕事について教えてください**

三重で生まれたいちご「かおりの」の栽培をしています。三重の品種を、三重生まれの自分が三重で作る、ということにこだわっています。



ハウスには倉野さんの労力と想いに応じて、赤く色づくいちごがたくさん。

古くからいちご栽培が盛んな伊勢の地にはいちご農家が多く、就農当初はほかの農家さんのお手伝いから始めました。自分で作るようになった今は、「いつできるの?」といちごを楽しみにしてくれたり、「おいしい」と喜んでもらえたり

# 地元から必要とされる農園にしたい

することが何よりうれしいですね。この仕事の魅力は、自分が試行錯誤しながら作ったもので人に喜んでもらえることだと思います。

農業の知識も経験もないスタートだったので、最初こそ周囲にはあまり理解されませんでした。続けていくうちに地元の人が力や知恵を貸してくれました。ハウスも、今では自分のものを持つことができました。

**大切にしていることは何ですか?**

地元から必要とされる農園になることです。これまで続けてこれたのは、自分の努力だけではなく、地元の人に助けてもらったおかげだと感じています。気温の変化や風の当たり方など、経験者しか分からない地域の特性を教えてください



昨年12月にオープンした、採れたていちごの直売所。

く助かりました。地元の人との直接のつながりを大切にしようと、昨年、直売所をオープンしました。伊勢市が県内で主要ないちごの産地ということも、多くの人に知って欲しいです。

今後は、市内にはない、いちご狩りの場を作って、この農園をみんなが集まれる場所にしたいですね。休耕地を借りて農作物を作りたいという人を受け入れて応援するなど、自分のためだけでなく、地元のためにすることを続けていきたいです。



イセストロベリーランド 伊勢市 倉野 佳典さん

営業職を経て、2011年にいちご栽培のみで新規就農。農業高校での授業や講演のほか、実習生も受け入れている。

**お知らせ**

**三重とこわか国体・三重とこわか大会 開催600日前記念 第13回美し国三重市町対抗駅伝**

日時 2月16日(日)8時45分~14時  
駅伝区間 県庁前~三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場  
県内 29市町対抗の駅伝大会を実施します。また、陸上競技場では県内ご当地グルメが来店される市町交流市場を開催します。  
問 地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課  
☎059-224-2986 FAX 059-224-3022

**はたちの献血キャンペーンの実施**

期間 2月29日(土)まで  
冬期は献血者が減少するため、「はたち」の若者を中心に、広く普及啓発を行います。献血にご協力よろしくお願ひします。  
問 医療保健部 薬務感染症対策課  
☎059-224-2330 FAX 059-224-2344

**県農業大学校令和2年度学生の募集**

願書受付 2月18日(火)~3月5日(木) ※試験日:3月13日(金)  
次代の三重県農業を担う農業経営者等の養成を行う、県農業大学校の入校試験を実施します。  
問 県農業大学校 教務課 三重県農業大学校 学生募集  
☎0598-42-1260 FAX 0598-42-5835

**「第71回みえ県展」作品を募集します**

募集期間 3月1日(日)~4月18日(土)  
※展覧会開催期間:5月23日(土)~6月7日(日)  
対象 県内在住・在勤・在学・出身の方 ほか  
日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書の6部門で作品を募集します。  
問 三重県文化会館 みえ県展  
☎059-233-1122 FAX 059-233-1106

※イベントなどは急遽中止や延期となる場合があります。詳細については、お問い合わせください。

**イベント**

**全国ナイスハートバザール in みえ**

日時 2月19日(水)11時~19時、  
20日(木)~22日(土)10時~19時、  
23日(日・祝)10時~16時  
場所 イオンモール津南 みなみの広場 料金 入場無料  
県内をはじめ全国の障がい福祉事業所で作られた商品を販売するバザールを開催します。  
問 三重県社会就労センター協議会 事務局  
☎059-255-1102 FAX 059-255-1103

**センターフェスタ**

日時 2月22日(土)9時30分~15時  
場所 県立鈴鹿青少年センター 料金 入場無料  
工作体験や鉄道模型の運転展示などのイベントを開催します。  
問 県立鈴鹿青少年センター 鈴鹿青少年センター  
☎059-378-9811 FAX 059-378-9809

**シリーズ文学 山本周五郎の人間劇場**

日時 3月1日(日)、15日(日)13時30分~15時30分  
場所 県総合文化センター内 レセプションルーム  
料金 無料 受付 要事前申込  
「鳥羽三部作」などの作品を日本文学研究者・河原徳子さんと朗読・群読・鑑賞する中で味わう二回連続講座を開催します。  
問 県生涯学習センター 三重県生涯学習センター  
☎059-233-1151 FAX 059-233-1155

**さいくわ西脇殿歴史フォーラム**

日時 3月14日(土)13時30分~16時  
場所 史跡公園「さいくわ平安の社」西脇殿 料金 無料  
史跡公園「さいくわ平安の社」の西脇殿で、発掘成果によるミニシンポジウムを開催します。  
問 斎宮歴史博物館  
☎0596-52-3800 FAX 0596-52-3724

**相談窓口**

**がん相談 ☎059-223-1616**

受付時間 平日、第1日曜日(翌月曜日は休み)  
9時~16時 ※年末年始を除く  
患者やその家族の方を対象に、がんに関する悩みや不安について相談できます。

**警察安全相談電話 ☎#9110**

受付時間 平日9時~17時 ※年末年始を除く  
(つながらない場合は☎059-224-9110)  
#9110は警察本部に繋がります。急を要しない事件や事故による被害の未然防止に関することについて相談できます。

各記事の詳細はこちら 三重県 お知らせ イベント 相談窓口

動画をチェック! 動画は令和2年3月26日(木)まで視聴できます。

**県立図書館**

三重県に関する本などをはじめ、約87万冊の図書を所蔵する図書館。「児童コーナー」や「ビジネス情報コーナー」、「医療・健康コーナー」など多数のコーナーがあり、さまざまな年代の方が、それぞれの用途に沿って利用することができます。

住所 津市一身田上津部田1234 ☎059-233-1180

スマホやタブレットをかざすと**動画が見られます!**

- まずはアプリ「フリマR」をダウンロード!  
右記二次元コードよりダウンロードください
- アプリを起動し、赤マークがついた箇所にカざす
- スキャン後動画が始まります

次号のお知らせ 3月号は**3月1日(日)**に新聞折込予定です。

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。

三重県は環境安全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物性インキを使用しています。

編集・発行/三重県広聴広報課 「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。  
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 FAX 059-224-2032 ✉koho@pref.mie.lg.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070  
●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。 ●お知らせやイベント情報は、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。

**光倫会館**

株式会社 光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付

0120-114248

本社/四日市光倫会館 光倫会館 桜ホール 富田光倫会館 津光倫会館  
〒510-0836 四日市市本町北大谷2015 〒512-1211 四日市市桜町6613 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 〒514-0051 津市納所町47-3  
【TEL】059-351-1151 【TEL】059-325-2482 【TEL】059-361-2481 【TEL】059-228-1151

**マンガ制作**

ストーリー漫画 4コマ漫画 ハイクオリティ

35,000円~ 21,000円~

うれしい低価格

ご注文の流れ STEP0 お見積り STEP1 メールにてお打ち合わせ STEP2 お支払い STEP3 下書き・ラフ案決定 STEP4 清書・着色仕上げ STEP5 微修正 納品

オリジナル漫画制作 **マンガ工房**

大阪府高槻市城北町一丁目14-17-502

まずはお気軽にお問い合わせください!

☎072-668-3275